



「伝統芸能を楽しむ会」が開催

新ケミカル商事は、創作時の時代背景や作中の複雑な人々と共同で、7月19日に、3回目となる「伝統芸能を楽しむ会」を開催しました。同イベントは落語や講談などの伝統芸能への理解を深めながら楽しむことを目的に、同社のメセナ活動の一環として開催。今回は「まるでわかり牡丹灯籠：三遊亭圓朝の世界」と題し、落語家の三遊亭鳳志さんと、講師の一龍斎貞弥さんによる演目が披露されました。会場を提供した秋葉原ダイビルの特設ルームには、招待客ら約70名で満員となり、時折笑い声が起こる中、約90分の公演がおこなわれました。同イベントでは、公演前に演者による事前解説が恒例となってお

り、創作時の時代背景や作中の複雑な人間関係を事前に解説することで演目内容の理解度を高める工夫がなされ、来場者からも好評を得ています。同社はメセナを重要な社会貢献活動の一つと位置づけており、ほかにも九州音楽協会やNSシンフォニー・オーケストラへの支援もおこなっています。

【お問い合わせ】新ケミカル商事 管理部 TEL03・5267・7871

【URL】<http://www.nccl.co.jp/index.html>

